

国際会長テーマ

〔飛躍への情熱〕 Ashok Mehta

## 今月の特集

- 第44回東洋東南アジアライオンズ・フォーラムin仙台
- ガバナー公式訪問 順調に進行中



アクティビティスローガン「高い志と情熱をもって We Serve」

ガバナーテーマ「行動するライオン」—希望と誇りと信念をもって—

株式会社 **たづアート**  
画廊 **たづ**

日本画・洋画・一般美術品 常設並買入  
DNAオークション取次

〒605-0037 京都市東山区三条通神宮道西入西町138-1  
たづアートプラザ1F

TEL (075) 771-8225(代) FAX (075) 771-1004

営業時間 AM10:00~PM6:00 日・祝日定休

HP: <http://www13.plala.or.jp/tazuart/>

下記のお問い合わせ、詳しい資料ご入用の際は、(株)たづアートへご連絡下さいませ。

ご担当中の案件において美術品の評価に  
お困りの際は、ぜひご相談ください。

— 遺産相続・財産処分 —



新世紀にふさわしい開かれたオークションをプロデュース

株式会社 ディスカバリー ナショナル オークション

**DISCOVERY NATIONAL AUCTION**

〒104-0045 東京都中央区築地2丁目7番地3号 築地マインビル5階 Tel:03-5148-2188

<http://www.d-n-a.co.jp/>

L森井士朗 (京都洛東LC)



# 伝統と創造

250年の尊い伝統と最新の技術を美しく  
生かしひたすら石の芸術に精進する

石造美術・記念碑・石 碑  
社寺建築石材工事・設計、施工

創業 宝暦5年(1755)

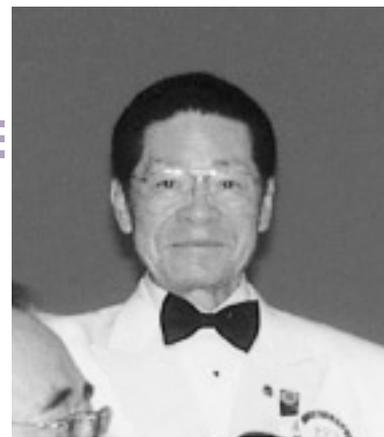
 **柴田石材株式会社**

京都市中京区堀川通四条上ル

電話 (075) 221-1858

FAX (075) 223-1601

L柴田益夫 (京都洛西LC)



ライオンズクラブ国際協会  
335-C地区ガバナー

山田 昌次



GOVERNOR

### 知性と品性を高めよう

第四十四回東洋東南アジアライオンズ・フォーラムの開会式が十月八日、宮城県立総合体育館において、アショク・メータ国際会長ご夫妻をはじめ、アジア十四ヶ国から一二、六〇〇余人の会員が参加して盛大に開催されました。

今回のフォーラムは改革 (Reformation) 、英知 (Understanding) 、奉仕 (Service) 、希望 (Hope) の頭文字をとって「躍進」(RUSH) をテーマとし「今こそライオンズムの躍進のとき」との願いを込めて開催されたものです。

フォーラムでは、当面する「アジアの平和」「頻発する災害と支援」「青少年の生きる力を育む」「レディース・フォーラム」「サイトファーストキャンペーン」など、盛り沢山のテーマで意見交換が行われ、ライオンズの世界における大きな存在感を得ることができました。335-C地区からは一七〇名の方にご参加いただき、仙台ロイヤルパークホテルにおいて盛大な懇親会を開催することができ、会員間の信頼感と固い結束を得ることができました。お世話いただいた国際大会委員会、国際協調・迎接委員会の皆さんに厚くお礼を申し上げます。

※公式訪問もいよいよ終盤を迎えます。しかし、まだまだ周年行事や委員会活動、複合地区との連携行事が目白押しで、フル回転の毎日です。どこのゾーンを訪問しても心温まる歓待を受け、国際会長や地区ガバナーの運営方針を心よく受け入れていただき、ありがたく思っています。知性と品性を高めて会員増強！ 皆様のご健康とご活躍を念じております。

「行動するライオン」  
希望と誇りと信念をもって



# Cabinet

## 第44回 東洋東南アジア

### ❁ 開会式 ❁

10月8日(土) 午後2時30分  
グランディ21 (県総合体育館)

# ライオンズ・フォーラム開催

新幹線を乗り継ぎ4時間半、更にバスに揺られて開会式会場のグランディ21に到着しました。会場は、日本と東洋東南アジアからのライオンズで埋め尽くされていました。午後2時半開会者の進行により、ご来賓や地区ガバナー方の登壇者の入場。そして大会組織委員会の菊池伸治委員長によって、開会宣言並びに開会ゴングが鳴らされました。インド、アメリカ、日本の国旗入場、国歌斉唱等のセレモニーの後、「時代に合った新しいライオンズの考えを発信したい」と菊池委員長が歓迎の挨拶を述べられました。続いてインドネシア・スマトラ沖地震並びにハリケーン「カトリナ」災害義捐金の贈呈式。そしてアシヨク・メータ国際会長が、「飛躍への情熱」を込めて熱くスピーチをされました。





# 335-C地区懇親会

10月8日(土) 午後7時  
仙台ロイヤルパークホテル



会場を変えて午後7時から335-C地区のガバナー懇親会が、仙台ロイヤルパークホテルにて開催されました。会場には、約170名もの多くのメンバーが出席されました。杉江国際大会委員長の楽しい司会により進行され、山田ガバナーや地区の役員の方たちの日頃の労をねぎらい、江州音頭まで飛び入りしたりと、夜遅くまで華やかに賑やかに宴は続きました。





# 公開シンポジウム

10月9日(日) 午前10時～12時  
仙台国際センター 大ホール



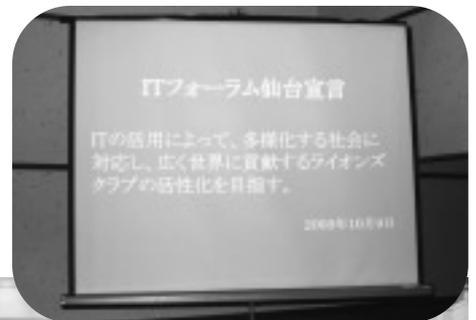
フォーラム2日目、仙台国際センター大ホールで、大規模災害に対する国際支援のあり方について考える公開シンポジウムが開かれ、ライオンズや一般市民ら約700人が耳を傾けました。国連開発計画（UNDP）駐日代表の弓削昭子氏が、「わたしたちはどう助けあうのか―国際協力の観点から」と題して基調講演し、UNDPの貧困撲滅に向けた取り組みを紹介、ライオンズに理解と協力を求められました。次いで、東北大学理事の高田敏文氏をコーディネーターにパネルディスカッションが行われ、弓削氏に加えて、経産省で途上国支援に携わった梅原克彦仙台市長、タイのカジット・ハバナンタ元国際会長が参加。「アジアの平和とスマトラ沖地震津波災害を考える」をテーマに、それぞれの立場から現状や展望を述べ、意見交換が行われました。

シンポジウム終了後は、スマトラ沖地震被災者への支援を呼び掛けるパレードも行われ、ライオンズとアジア各国からの留学生ら約200人が参加。宮城県工業高校吹奏楽部の演奏に合わせて、「あたたかい支援を」「アジアはひとつ」などと書いた横断幕を手に市内中心街を練り歩きました。  
(協力・ライオン誌日本語版)



# ライオンズITパワーアップ・フォーラム

10月9日(日) 午前9時30分～11時30分  
仙台国際センター



今回のフォーラムはIT分科会が開催され、「災害時のIT対応について」や「ITとクラブ運営」「ITとアクティビティ」「LCIFとPR」という4つのテーマに分かれて、グループ・ディスカッションが行われました。中でも「災害時のIT対応について」では、震災を経験している神戸と新潟の参加者から生の声を聞くことが出来、ライオンズクラブがITを活用する事でよりスピーディーに活動が出来る可能性が高い事、また、災害発生時における日本レベルでのマンニアルの必要性など、今後継続して話し合いを持つ事が大切だという結論でした。

最後にITフォーラム仙台宣言として、「ITの活用によって、多様化する社会に対応し、広く世界に貢献するライオンズクラブの活性化を目指す。」を採択し、拍手の中、総勢300名にも及ぶ参加者の熱き想いが伝わるフォーラムでした。

地区情報・PR・IT副委員長  
杉山大門





# ❀ 閉会式 ❀

10月10日(祝)  
ホテル仙台プラザ

10日、ホテル仙台プラザに於いて、OSEALフォーラムの閉会式が行われました。予想以上のメンバーの出席で会場は、はちきれんばかり。アシヨク・メータ国際会長のスピーチは、惜しくも同時通訳で聴くことは出来ませんでした。なにか心に響き、優しく愛情に満ち溢れていたように感じたのは、私だけだったでしょうか。



ライオンズクラブ国際協会334・335複合地区

## アシヨク・メータ国際会長 公式訪問並びに歓迎晩餐会

● 10月3日(月) ウェステインナゴヤキャッスル

10月3日(月)ウェステインナゴヤキャッスルにおいて、アシヨク・メータ国際会長の公式訪問並びに歓迎晩餐会が約400名のメンバーを集めて盛大に開催されました。

メンバー全員の手拍のなか、アシヨク・メータ国際会長ご夫妻のご入場で開会し、335複合地区ガバナー協議会議長L松田毅の歓迎の挨拶をはじめとして各役員のご挨拶のあと、アシヨク・メータ国際会長のスピーチに入りました。視力ファースト、LCIF、会員増強等のスピーチでしたが、終始圧倒的な迫力で、専属の通訳もとまどわれる様な状態でした。まさに国際会長のテーマ「飛躍への情熱」そのものの素晴らしいスピーチでした。その後、コキラ夫人と共に各役員に記念品の贈呈がなされ、私共335C地区ガバナーL山田昌次も記念品をお受けになりました。歓迎晩餐会はアポイントL榎森新治の乾杯のご発声ではじまり、終始和やかな雰囲気のみならず、無事終了しました。

地区PR・情報・IT委員長



# 2005年度 夏期派遣学生帰国報告会

● 9月18日(日)10時 リーガロイヤルホテル京都

9月18日(日)10時より、リーガロイヤルホテル京都にて、夏期Y.E派遣学生帰国報告会が地区ガバナー山田昌次、副地区ガバナー八嶋隆、キャビネット幹事、キャビネット会計、スポンサークラブ、派遣学生保護者の方々を含め約40名の出席のもと開催されました。

地区Y.E委員長L川勝文男の開会挨拶に続き、山田ガバナーは「全員が無事に派遣先から帰国されたこと、そして出発前に比べて心身ともに一段と成長された姿を拝見できたことを喜ばしく思います。本日的主役は派遣学生です。思い出の詰まったスピーチにたっぷり時間をとれる様、私の挨拶は手短かにして終わります。」とユーモアを交えて述べられ、報告前の緊張をほぐす気遣いもしていただきました。

続いて8名の派遣学生がスライド映写に合わせて、ホストファミリーとの楽しい思い出、自国との文化や習慣の違いと戸惑い、英語力不足の再認識と積極的に会話していくことの大切さを学んだ等々、海外での貴重な体験を臨場感たっぷりに報告してくれました。学生達のスピーチは、報告内容の分かり易さ、時間配分の良さなど、すべてが将来国際人として活躍できると大いに期待を持てる素晴らしいものであり、Y.E事業の重要性、継続の必要性を



再度確信いたしました。

また、会場内では冬期Y.E派遣候補生が見学を訪れ、先輩達の報告に熱心に聞き入り、スピーチの終了した学生から直接アドバイスを受ける姿も見受けられ有意義な報告会になりました。

最後に、地区Y.E委員会顧問L西村良治から総評があり、「Y.E事業は青少年を大きく脱皮させる唯一無比のものであり、今後共ライオンズクラブの最重要プログラムで有り続けます。」と力強く述べられ、12時に終了しました。

地区Y.E副委員長 針田 一朗



# ガバナー公式訪問恙無く進行

● 9月21日(水)12時15分 リーガロイヤルホテル京都

今期8月24日(水)3R1Zの合同例会から始まりました山田ガバナー公式訪問も、本日9月21日(水)の2R1Zの合同例会と夕方からの3R3Zの合同例会訪問で、恙無くほぼ半ばを迎えることとなりました。2R1Zでは篠原・杉山両名顧問も出席され、10時30分からガバナーとの合同懇談会が開催されました。

山田ガバナーは、国際大会での地獄のセミナーの帰朝報告等を交えながら、各クラブへ会員増強の要望をはじめとして熱い思いのメッセージを贈られました。続いて8クラブの会長から、今年度の方針や現況報告がなされましたが、やはり会員増強に苦慮されているクラブが多いうように見受けられました。



12時15分から別室に移り、合同例会が今年度の当番天神川L.C.の進行の下、約200名の出席をもって開催されました。山田ガバナーは、CSFII、会員増強はじめ今期の6つの重点事業を熱く述べられました。特に青少年の健全育成は、次のそしてまた次の日本の為にも是非日頃から努力して頂きたいと。須藤2Rリジョン・チェアパソンのノンアルコール・ビールでの乾杯の挨拶で、和やかなランチ・タイムが始まりました。ガバナーから各クラブへ記念品の授与があり、お返しの意味を込めて各クラブからもバナレット等プレゼントが贈られました。

8名のT.T.の登場で、例会もピークを迎え、華やかで賑やかなうちに合同例会も無事終了致しました。最後にになりましたが、山田ガバナーはじめ地区役員の方々の、今後の更なるご活躍とご健康をお祈り致します。

地区PR・情報・IT委員会





愛知ライオンズクラブ

クラブだより

# 第16回継続事業 青少年健全育成教育講演例会

※薬物乱用非行防止推進事業

8月3日(水)



去る2005年8月3日(水)、愛知ライオンズクラブ恒例の「青少年健全育成教育講演会」を旧愛知郡四町の中学1年生を対象に、薬物の恐ろしさについて講演会を開催しました。毎年、夏休みの期間中に開催し、今年で16回目を秦荘町ハーティーセンターにて実施しました。秦荘中・愛知中・湖東中・愛東中学校の1年生と関係者約380人が参加して頂き、盛況に開催させて頂く事が出来ました。

講演会では、東近江署生活安全課員による麻薬の作用や危険性についての講演。県警本部少年課少年サポートセンター職員は寸劇を披露し、薬物に手を出さないよう注意を呼び掛けた。又、甲賀市の甲賀湖南人権センター職員の前岡勇一さんがアコースティックギターの弾き語りを披露。青年期の不安や将来をテーマに生徒に語り掛け「大切なものを見つけて自信を持って生きてほしい」とエールを送られた。

約半日の講演でしたが、生徒達は真剣に講演を聴いて、麻薬の恐ろしさをしっかりと認識



識した事と感じました。好奇心旺盛な思春期の子供達にこの様な講演会の開催を提供する事で、薬物もとより、いろんな悪からの誘惑に負ける事無く、立派に成長して頂ける事でしょう。

来る平成18年度も愛知ライオンズクラブの継続事業として開催致したいと考えています。

PR・情報委員長 井口一男

# Vivid Activity of Clubs

京都チェリーライオンズクラブ

クラブだより

## 映画「ディー・フランキー」鑑賞会

8月19日(金)

8月19日、京都シネマ(COCON烏丸ビル)にて映画鑑賞会をおこないました。当クラブは発足時よりドメスティック・ヴァイオレンス問題に取り組んでゆくことを奉仕活動のメインに据えており、これまでもビデオ上映会などで、DV被害者のお話を深めるよう努めてきました。今回は夫のDVから逃れるために、各地を転々とする母子とその祖母の姿を描いたこの映画から、DV被害者が日々直面する問題点を具体的に知ることが出来たように思います。自分自身も深く傷つきながら、難聴(なんと、この原因も父親からのDVによる)の息子フランキーを何



としても守り抜こうとする母親の心情と、その母への、息子フランキーの深い思いにメンバー一同心を打たれました。この感動をこれからの活動に向けて大いに生かしますます研鑽を積んでいきたいと思っております。



### 京都朱雀ライオンズクラブ

### クラブだより

## CN25周年記念事業 『お年寄り・子供達へのプレゼント』

8月23日(火)・9月10日(土)



CN25周年記念事業(1)  
福祉車両贈呈  
(京都市小川特別養護老人ホーム)  
地域の社会福祉事業の推進に役立つことを願い、8月23日リフト式回転椅子付きライトバン車を1台贈呈致しました。お年寄りの楽しい日常生活の良きパートナーとなって京都市内を走り回ってくださることを願っております。

CN25周年記念事業(2)  
小学生西陣織体験講座  
(参加児童数243名)  
西陣織を通じて京都の伝統産業を子供達が身近に親しめる様に、『小学生西陣織体験講座』を9月10日、京都西陣織会館にて開催致しました。当日は上京区内から児童・父兄約500名が参加、満席の会館ホールで館長さんから伝統産業の講義の後、手織や糸繰り等の体験コーナーで実際に織機を使ってランチョンマットを織ったり、繭から糸にする方法などを教わりました。また着物ショーでは、女子児童は色艶やかな舞妓さんの衣装や振袖姿に、男子児童は袴姿に変身して舞台上に立ち大きな拍手を浴びておりました。



PR委員長

水田俊昭

### 能登川ライオンズクラブ

### クラブだより

## 0524「愛は地球を救う」 に募金の奉仕

8月28日(日)

2005年8月28日、24時間テレビ「愛は地球を救う」をテーマに、募金活動のスペシャルが実行された。当地方でもこれに協賛し商工祭のイベントが催されることになり、当クラブもこれは遅れまじと当初から参加を計画し、青少年委員会が担当、内容検討の結果、チャリティーバザーによる収益金を寄付という形で全員に各家庭で眠っている商品の提供を呼びかけた結果、100点近くの商品が集まった。内容は千差万別で高くもなく、安くもない値段に苦労したが看板も出来上がり準備OK、当日は暑さも厳しくなく好天に恵まれ、商品も並べるや、マニヤの買い込みがあり、売れ残りかと心配していた商品も売れ、新しい商品ばかり売れるものでもないことを感じました。また、冷やかしか客でも集まれば客を呼ぶという、小さいながらもバーゲンセールの買物客の心理を見たような



場面もありました。良い人生経験を味わったと感謝している。お陰様で商品は完売でき、売上金に会員からの募金を加え、イベント主催者を通じ全額を寄付いたしました。商品も完売でき、大変爽やかな奉仕の一日であったと喜んでいる。  
青少年委員長 大橋俊浩

### 近江守山ライオンズクラブ

### クラブだより

## 「成長と発展」

私たちライオンズクラブは今、成長と発展に関しては厳しい状況にある。高齢化と新入会員の勧誘がままならない。在籍メンバーの退会もなかなか阻止できない。「3スクミ」の現状をどう打破するか、日々悩みは大きくなるばかりである。

### 平和、環境大切さ訴え



しかし、近江守山ライオンズクラブの支援事業や、私たちが関係している団体に目を向けると、元気で停滞とは縁の薄い新聞記事が踊る。1つは8月29日(月)の地域版26面に載った「2005中学生広場」、簡単に言うと弁論大会である。当クラブが教育委員会等と名を連ね、人的、経済的に支援している中学生の青少年健全育成事業の一環で、8月25日の第2例会にも4組の優秀賞の方々にお話を頂いたばかりである。その中の一人守山北中学校、新広子さんが「私たちの未来」を題に、県内1004校のトップになられたことを「ザ・ライオン誌」を通じて近隣の皆様にお知らせする次第。また2つめは、8月31日の地域版24面(京都新聞)に「瑞宝太鼓」の記事が掲載されたこと。この長崎のグループは、2年前当クラブの40周年にメインイベントとして、守山市民ホールに1000人近い人を集め、太鼓演奏をお聴き頂いた。障害者による太鼓として19年の苦節の末、現在プロ級のレベルに。先

### 障害者らと和太鼓で交流の響き



演奏する和太鼓サークル「トントコ」のメンバー(守山市民ホール)

日当クラブの岩佐滋久ライオンはじめ、十数名が再び守山市民ホールへ足を運んだ。今回は障害の方々への3つのグループとの交歓演奏であったが、特に「瑞宝太鼓」の6人のメンバーの技術、修練、音の妙はズバ抜けていて、驚くやら嬉しいやらで、早速新聞記事とともに送ることに致しました。共鳴し成長し発展する若い力に我々ライオンズも呼応したいものと思う次第です。

守山で長崎のグループ招き  
県内の知府や身体に障がある人たちが、今年、長崎を訪れ、くるりの太鼓グループ「瑞宝太鼓」と一緒に演奏する。瑞宝太鼓のリーダー、岩佐滋久が、このグループのリーダーとして、守山市民ホールで演奏する。瑞宝太鼓のメンバーは、長崎県立北原中学校の生徒と、守山市民ホールで演奏する。瑞宝太鼓のメンバーは、長崎県立北原中学校の生徒と、守山市民ホールで演奏する。瑞宝太鼓のメンバーは、長崎県立北原中学校の生徒と、守山市民ホールで演奏する。

会長 南井繁樹

青少年育成アクティビティ

# 京都ウエストライオンズカップ

## (第一回京都ウエストライオンズカップ少年ラグビー大会)

9月4日(日)

競技会場 NTT淀総合運動場 京都府久世郡久御山町島田堤外5

アフターファンクション会場 コンベンションホール 久御山町役場5F

午前9時、京都市副市長、教育委員会、京都府ラグビーフットボール協会理事はじめ関係者ご参集のもと開会式を挙行、午前10時より参加ラグビースクール小学生5、6年生によるチームでトーナメント方式で試合を実施致しました。

午後3時30分よりアフターファンクション会場に移動し、表彰式と交歓会を行いました。選手と各チームの親、家族、監督、コーチと主催の京都西ライオンズクラブが交流を深め、意義ある大会であったことをお互いに確認致しました。来年も継続事業として開催することを約束して、午後5時終了致しました。

### 開会の趣旨説明

ライオンズクラブにおいて青少年育成事業は、奉仕事業の中で最も大きな柱の一つであります。その青少年育成に関して、今までの対象はレオやYE事業を見ても分かる通り、その対象が10代後半や20代前半の青少年に向いていたように思われます。しかし近年は、青少年の犯罪や薬害はますます低年齢化し、青少年の育成事業の対象が、高校生以上の年齢では遅すぎるのではないかと考えられます。

もちろん、学園レオ(3335-C地区では高校)の導入や、京都でのワークシヨップ(ライオンズクエストプログラム研修会)の開催等、3335-C地区内でも中学生や高校生を対象とした奉仕事業が、以前にも増して行われるようになって、よりよい方向に向いています。

そこで京都西ライオンズクラブでは、小学生を対象としたラグビー大会をこれからの継続アクティビティとし



スポーツひろば

元気いっぱいスタラム

少年ラグビー大会

初代栄冠ヘトライ

京都ウエストライオンズクラブ

この大会は、京都府久世郡久御山町島田堤外5にあるNTT淀総合運動場で9月4日(日)に開催された。参加したのは、市内12の小学生ラグビースクールが一堂に集まり、「ライオンズカップ」争奪の大会を通じて小学生に「汗と涙の感動」を与えられるならば、京都西ライオンズクラブにとっても非常に有意義なこととなります。ラグビーは試合終了のことを、ご存知の通り「ノーサイド」と言います。野球やサッカーが試合終了後、相手のチームとの交流があまり無いのに対し、ラグビーは終了後の交流・交歓を大切にします。この点においても、ライオンズの奉仕活動として意義のある、魅力のあるものと思われれます。今後の私達西ライオンズクラブの活性化のためにも、是非とも取り組んで参りたいアクティビティと考えます。

# 環境保全奉仕活動例会

9月4日(日)9:30〜 京見峠



京都の失われていく自然環境を守ろうと、数えて11回目の環境保全奉仕活動、京都あさひライオンズクラブの呼びかけで4日(日)に実施致しました。朝9時頃には、もう地域待鳳・鷹ヶ峰両学区の多くの方々が、鷹ヶ峰街道を取り囲むように集合しておられ感激致しました。今年は残暑厳しく、また台風風の接近で雨を心配していましたが、汗が吹き出す程のむし暑さ、LLの方々にはご同情申し上げます。

行政、警察、両学区代表、大宮会長と、今村幹事の司会により挨拶をすませ、紙屋川、京見峠と一斉清掃に入りました。今回は昨年と違い、バイク、ベッド、冷蔵庫、タイヤ、テレビ、ゴミ等：多くが捨てられ、モラルの低さに一憤慨致しました。今年は参加者が予定より多くなり参加記念品が足りず、予備とメンバーの分を渡し、メンバーは無しと、何故か嬉しい気分でもやくりを致しました。作業終了後、理事会が長引き例会が遅れ、やっと食事タイム。誰かの「掃除の後の食事は美味し」との一言で会場は和やかになり、LLのご出席のおかげで話にも花が咲き、時のたつのも忘れ楽しい一時でした。会長、幹事ははじめ、参加者一同事故もなくホッとしております。暑い中御参加戴き、有難うございました。

環境保全委員長 中川昌弘





野洲ライオンズクラブ

クラブだより

# 国際平和ポスター審査会終わる キャビネットへ9点送る 入賞者決定



入賞入選者決定に、厳正・慎重な審査 寺堀 学先生



(中央)寺堀 学審査員、(右)田中野洲LC会長、(左)那須地区PR情報副委員長が審査を行う

第18回国際平和ポスターコンテストのポスター原画の審査が10月2日行われた。本クラブでは7月初めに田中会長らと野洲市内各小学校へ、参加要請と画用紙を5年生全児童分494枚を届けると同時に、メ切日を9月末日として提出して貰えるように依頼した。

9月末日、市内4校から280枚のポスター原画の提出があり、早速10月2日午後、クラブ事務所において審査会を開いた。

審査には元野洲市展覧会会長、県美術協会員 寺堀学先生をお願いして田中清光会長、上野明幹事、辻豊次広報委員長、3351C地区PR情報IT副委員長那須安

- 彦氏らで慎重に厳正に審査が行われ、Aランク42点からクラブ表彰分の10点を選考、続いて10月10日までにキャビネットへ当クラブから送付する割当分3点、参加枚数分の6点の合計9点について選考した。その結果、入賞佳作や入選10人をつぎのように決定したのである。
- 入賞・入選された方々は次の通り。
- 最優秀賞 宮本理絵さん 中主小
  - 優秀賞 河野もも子さん 同
  - 佳作 清水佑穂君 祇王小
  - 同 堤 光平君 篠原小
  - 同 森 絵梨子さん 北野小
  - 同 前田智哉君 同
  - 同 山下航典君 祇王小
  - 同 大野なおさん 中主小
  - 同 川尻絵未さん 同
- 以上9点地区提出  
同 市場 匠君 篠原小
- 以上の皆さんは、11月表彰例会に父兄と共に招待して表彰式が行われる予定です。
- 広報委員長 辻 豊次

近江守山ライオンズクラブ

クラブだより

# 「あじさい園」との取り組み



近江守山ライオンズクラブは、福祉施設や授産施設への支援・協働作業は、結成43年になるが意外と少ない。健康、衛生、環境、青少年健全育成、文化事業に重点が置かれていたように思う。しかし、守山で一番古い知的障害施設の「あじさい園」とは実に長い付き合いで、各担当委員長もある時は協力を、ある時はバザー品集めを、ある時は人集めをと、趣向をこらし頑張っている。平成17年度はバザー品の提供である。FAXや例会での呼び掛けで集まった山のような品々が「あじさい園」の活動の一環として、資金集めの中心的な役割を果たして欲しいと祈るばかりである。また、現在守山にはいくつかの施設が出来たようであるが、今のところどこもかしこもという総花的な展開はしていない。平等にすべきとの意見もあるが、何でもかんでも福祉協議会代表様も個性が欠ける気もする。ご意見等々お寄せ下さい。

会長 南井繁樹



長浜ライオンズクラブ

クラブだより

# CN45周年記念献血会は盛会に

9月6日(火)



血をうける事ができました。

台風14号接近による豪雨の気になったが、成功裡に終了し、ひと安心、ほっとした次第です。献血をクラブ事業の重要なアクティビティとして既に長浜市の千人献血も7月24日に自主協賛し、メンバー全員が交代で参加し社会奉仕に努めました。

文責 大村

わがクラブ主催の献血推進の集いを、CN45周年事業の一環として長浜1Cに近いジャスコ長浜店前の広場で、クラブメンバー、一般の方々の協力を頂き開催しました。全血200ml、400ml、成分献血の内容で、成分は場所を変えて湖北献血ルームで行いました。滋賀県赤十字血液センターにご依頼して、献血車2台と献血受け付けをお願いし、記念品の贈呈のお手伝い等、当委員会は前日までに広報ポスター等を通じて広告とメンバー家族、社員、友人をお願いした結果、300余名の方々からの献血

福知山ライオンズクラブ

クラブだより

# 「さつき」の剪定と草刈り作業に汗

9月10日(土)

恒例になっている福知山大呂自然休養村センター一帯に植樹されている「さつき」の草刈りと剪定作業に汗を流した。昭和55年に当クラブが奉仕事業の一環として200本を植樹したもので、毎年この頃に草刈りと剪定の奉仕作業を続けているもの。メンバー18名は慣れた手つきで、剪定バサミや草刈り機を使って見事に、仕上げていったのである。来春5月には、大勢の見物客で賑わうことになる。ご苦労様でした。

広報情報会則委員長 榎原哲夫





京都洛陽ライオンズクラブ

# 第28回 洛陽文化講座 第2講(通算108講)ご案内

当クラブの主要事業「洛陽文化講座」の第2講を下記により開催致します。お誘い合わせご聴講下さい。

総合テーマ「私達の環境を考える」

第2講

日時 11月26日...午後2時~4時

場所 京都商工会議所 3階講堂

講師及びシンポジウム

テーマ「環境」

L 浅岡美恵 L 須藤真志

L 北村光男 L 瀧澤雄一郎

主催 京都洛陽ライオンズクラブ

後援 京都府、京都市、京都商工会議所、  
京都新聞社、KBS京都

広報委員会

京都薫風ライオンズクラブ

クラブだより

## 「はじめての入会式」

9月15日(木)

すっかり秋らしくなってきました。この度私達のクラブでは、6名の新入会員をむかえることができ、9月15日(木)第2例会にて入会式を行いました。当クラブとしても、勿論初めての入会式で、揺れるキャンドルの6つの灯を見つめ、クラブ会長より、ライオンズ・ラベル・ボタンが装着された時の光景は、忘れられない感動となりました。昨年5月17日の結成式をあらためて思い起こし、新たな誓いと友愛を再確認できた良い



ひとときでした。二年目を迎え歩み出している当クラブにとって、6つの新しい風と共に、今一度原点を見つめ直せるきっかけになりました。PR・情報・IT委員会  
幹事 小西布巳江



L杉本 久夫  
(S.28年10月25日生)

高市L・C

南都銀行 高取支店  
支店長  
金融業



L牛山 攝子  
(S.25年7月29日生)

京都高野川L・C

㈱サンユーモード  
会社役員  
洋装品広報



L長谷川忠夫  
(S.19年4月25日生)

京都高野川L・C

長谷川モータース  
代表  
自動車二輪販売整備

## NEW MEMBERS

### 新会員の紹介

おめでとうございます



L入江 渥子  
(S.3年9月3日生)

京都薫風L・C

主婦



L寿浅ひろみ  
(S.13年5月30日生)

京都薫風L・C

主婦



L崎間 勝子  
(S.18年8月25日生)

京都薫風L・C

主婦



L陳 英子  
(S.18年2月8日生)

京都薫風L・C

中国料理



L泉 美也子  
(S.24年10月7日生)

京都薫風L・C

ジュエリーデザイナー  
ジュエリー



**L上田 朋裕**  
(S.53年9月3日生)

**京都烏丸L・C**

有限会社 スイッチ ウェル  
代表取締役  
介護商品販売



**L山口 二郎**  
(S.21年8月28日生)

**京都烏丸L・C**

株式会社 ヤマニ電産  
代表取締役  
情報機器製造業



**L島淵 裕一**  
(S.29年11月8日生)

**京都烏丸L・C**

島淵会計事務所  
税理士



**L永野 久子**  
(S.23年8月16日生)

**京都烏丸L・C**

インド料理 JAIPUR  
経営者  
飲食店経営



**L渡辺 茂子**  
(S.17年9月7日生)

**京都薫風L・C**

取締役 総務部長  
印刷業



**L川田 勝彦**  
(S.31年1月22日生)

**京都京洛L・C**

土井倶楽部ジュリアス  
代表  
美容業



**L左近 廣行**  
(S.16年10月15日生)

**舞鶴みなとL・C**

丸富士食品  
代表  
鮮魚・販売加工



**L小野 孝博**  
(S.17年7月15日生)

**京都堀川L・C**

㈱西栄クラブット・システム  
代表取締役社長  
ネクタイ製造販売



**L乗松 良徳**  
(S.27年1月12日生)

**京都堀川L・C**

㈱ティー・エス・ケー  
代表取締役  
ビルメンテナンス業



**L中谷 順子**  
(S.24年1月21日生)

**京都烏丸L・C**

株式会社 センターコーポレーション  
専務取締役  
一般労働者派遣業



**L新谷 元信**  
(S.31年11月21日生)

**北葛城L・C**

株式会社 新谷瓦店  
代表取締役  
屋根工事業



**L桑原 直人**  
(S.35年12月1日生)

**桜井L・C**

フソー(株)  
常務取締役  
機械商社(輸入・国内製材・木工機械)



**L松尾 好晃**  
(S.28年6月25日生)

**檀原L・C**

社会福祉法人 松福会  
理事長  
介護福祉事業



**L大西 甚吾**  
(S.30年6月10日生)

**檀原L・C**

ミツホ株式会社  
専務取締役  
製造業



**L上田 哲次**  
(S.17年11月2日生)

**京都京洛L・C**

㈱ラポー  
代表取締役社長  
飲食業



**故 L村木 茂**  
水口LC

没 平成17年9月15日  
享年79才

ライオン歴

1968年10月 入会  
1986~1987年度 会長  
1997~1998年度 6R2 Z ゾーン・チェアマン



**故 L始田 博文**  
檀原LC

没 平成17年8月13日  
享年77才

ライオン歴

1982年10月 入会  
1996年度 幹事  
2000年度 第1副会長

ご冥福をお祈り  
申し上げます

# 安心・安全の日海警グループ

常駐警備・交通誘導警備・機械警備・その他



**日本海警備保障株式会社** 全国警備業協会連合会・京都府警備業協会

本社 〒625-0020 舞鶴市大字小倉小字宮ノ前4-5  
TEL (0773) 63-4567 FAX (0773) 63-4580

福知山営業所 〒620-0888 福知山市字堀2407-2 (三建ビル1F)  
TEL (0773) 23-5577 FAX (0773) 23-5578

**北都警備保障株式会社** 全国警備業協会連合会・京都府警備業協会

本社 〒624-0937 舞鶴市字西100番地の2  
TEL (0773) 77-0025 FAX (0773) 75-5367

綾部営業所 〒623-0046 綾部市大島町二反田12番地の5 (新庄マンション)  
TEL (0773) 42-2700 FAX (0773) 42-2700

宮津営業所 〒626-0061 宮津市字波路2379-1  
TEL (0772) 22-6591 FAX (0772) 22-6591

L一盛広樹 (舞鶴LC)

結婚記念日・お子様の誕生日など、ご家族だけの記念日を『写真の日』にしませんか。  
1年ごとのお写真を毎年纏っていく『ファミリー10年アルバム』がお勧めです。

大切にしたい

・  
・  
・  
・

『家族の絆』

**株式会社 長浜スタジオ**

〒526-0031 滋賀県長浜市八幡東町213-5 TEL 0749-62-0273 FAX 0749-65-0616

L石黒 郁男 (長浜LC)

# 第44回

# 東洋東南アジアライオンズ・フォーラム開催



「第44回東洋東南アジアライオンズ・フォーラム」の開会式が10月8日、宮城県利府町の県総合体育館（グランディ21）に於いて開かれました。広大な会場は大会テーマ「RUSH」―「躍進」の言葉通り、14カ国のライオンズクラブのメンバー約13,000名の熱気で埋め尽くされました。メンバー達は10日まで交流し、シンポジウムや様々なセミナーを通し、社会奉仕活動の推進について意見が交わされました。（詳細については本文に記載）



## 『Lions Times』

ザ・ライオンタイムズ (335-C地区機関紙)  
 発行日●2005年11月1日  
 発行者●ガバナー 山田 昌次  
 発行●ライオンズクラブ国際協会335-C地区PR・情報・IT委員会  
 編集者●地区PR・情報・IT委員長 石黒 郁男 (長浜LC)  
 事務局●〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路  
 リーガロイヤルホテル京都3F 364号室  
 TEL. (075) 344-0258  
 FAX. (075) 344-0277

## 編集後記

アジアフォーラムの様子を11月号にとり入れるという事で、あわただしい編集になりました。この度の取材編集につきましては、(株)松本京文堂印刷様にお力添えをいただき、ありがとうございました。

### 副委員長

服部 稔 (京都洛南LC) 那須安彦 (野洲LC)  
 杉山大門 (京都NCLC) 森 義治 (大和郡山LC)  
 一盛広樹 (舞鶴LC) 竹村和勇 (田原本LC)

### 担当運営委員

田丸道哉 (京都LC)